

基 本 計 画 書

基 本 計 画 書									
事 項	記 入 欄								備 考
計画の区分	大学院の設置								
設置者	学校法人 大阪女学院								
大学の名称	大阪女学院大学大学院 (Graduate School of Osaka Jogakuin College)								
大学本部の位置	大阪府大阪市中央区玉造2丁目26番54号								
大学の目的	キリスト教に基づく教育共同体として、真理を探究し、自己と他者の尊厳に目覚め、確かな知識と豊かな感受性に裏付けられた洞察力を備え、社会に積極的に関わる人間を形成する。								
新設学部等の目的	地球規模での環境破壊と汚染の拡大、飽食と飢餓の同時進行、平和の危機と人権の混迷等の人類的課題に対し、基礎的視点と専門的視点の統合に立つ研究能力と、個々の問題解決においてその構造を明確に把握し、これに対応した活動を行う能力を養成する。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設の時期及び開設年次	所在地	【基礎となる学部】 国際・英語学部 国際・英語学科
	大学院 21世紀国際共生研究科 〔Graduate School of International Collaboration and Coexistence in the 21st Century〕 平和・人権システム専攻 〔Course of Peace Studies and Human Rights Studies〕	年	10	—	20	修士 (国際共生)	平成21年 4月 第1年次	大阪府大阪市中央区玉造2丁目26番54号	
	計	3年	4	—	12	博士 (国際共生)	平成21年 4月 第1年次	大阪府大阪市中央区玉造2丁目26番54号	
同一設置者における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	なし								

教育課程	新設学部等の名称		開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
			講義	演習	実験・実習	計			
	21世紀国際共生研究科		34科目 20科目	6科目 2科目	2科目 2科目	42科目 24科目	博士課程前期 32単位 博士課程後期 20単位		
教員組織の概要			専任教員等					兼任教員	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
	新設分	21世紀国際共生研究科(M)	人	人	人	人	人	人	人
			5	3	0	0	8	0	18
			(4)	(3)	(0)	(0)	(7)	(0)	(18)
		計	5	3	0	0	8	0	18
			(4)	(3)	(0)	(0)	(7)	(0)	(18)
			21世紀国際共生研究科(D)	5	2	0	0	7	0
	(4)	(2)	(0)	(0)	(6)	(0)	(9)		
	計	5	2	0	0	7	0	9	
		(4)	(2)	(0)	(0)	(6)	(0)	(9)	
	既設分	該当なし	—	—	—	—	—	—	—
(—)			(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	
計	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	
合計		10	5	0	0	15	0	27	
		(8)	(5)	(0)	(0)	(13)	(0)	(27)	
教員以外の職員の概要	職 種		専 任		兼 任		計		
			人		人		人		
	事務職員		23 (23)		16 (16)		39 (39)		
	技術職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	図書館専門職員		2 (2)		3 (3)		5 (5)		
	その他の職員		0 (0)		6 (6)		6 (6)		
計		25 (25)		25 (25)		50 (50)			
校地等	区 分		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用等	計			
	校舎敷地		0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	12,882 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	12,882 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>			
	運動場用地		0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	7,273 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	7,273 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>			
	小 計		0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	20,155 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	20,155 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>			
	その他		0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>			
	合 計		0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	20,155 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>	20,155 m <sup>2</sup> (0)m <sup>2</sup>			

校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用等		計	大学全体		
	4,716 m <sup>2</sup> (4,716)m <sup>2</sup>	5,764 m <sup>2</sup> (5,764)m <sup>2</sup>	3,397 m <sup>2</sup> (3,397)m <sup>2</sup>		13,877 m <sup>2</sup> (13,3877)m <sup>2</sup>	大阪女学院 短期大学英 語科と共用		
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 大阪女学院 短期大学英 語科と共用		
	17 室	4 室	0 室	3 室 (補助職員 1 人)	3 室 (補助職員 1 人)			
専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		21 世紀国際共生研究科			8 室			
図書・設備	新設学部等の名称	図 書 [うち外国書] 冊	学術雑誌 [うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体  大阪女学院 短期大学英 語科と共用  電子ジャーナル はデジタルデー タベースの数を 示す
	21 世紀 国際共生 研究科	73,319 [24,072] (67,259 [22,872])	255 [145] (240 [142])	6 [6] (6 [6])	1,746 (1,668)	11,000 (10,350)	0 (0)	
	計	73,319 [24,072] (67,259 [22,872])	255 [145] (240 [142])	6 [6] (6 [6])	1,746 (1,668)	11,000 (10,350)	0 (0)	
図 書 館	面 積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体 大阪女学院 短期大学英 語科と共用	
	1,270 m <sup>2</sup>		117 席		100,000 冊			
体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体 大阪女学院 短期大学英 語科と共用
	498 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>					
経費の見積もりおよび 維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体  図書費には デジタル・デー タベース 電 子ジャーナルの 整備費（運 用コスト含む） を含む
		教員 1 人当り研 修費等	500 千円	500 千円	図書購入費	3,260 千円	7,000 千円	
	共同研究費等	2,000 千円	5,000 千円	設備購入費	8,777 千円	8,500 千円	5,000 千円	
	学生 1 人当りの納付金(M)		第 1 年次			第 2 年次		
			950 千円			750 千円		
学生 1 人当りの納付金(D)		第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		
		950 千円		750 千円		750 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要				手数料収入、資産運用収入、寄付金収入等を充当する。				

設置 大学等 の 状 況	大学の名称	大阪女学院短期大学							
	学部等の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位または称 号	定 員 超過率	開設 年度	所在地
	英語科	2 年	150 人	— 年次 人	300 人	短期 大学士 (英語)	0.99 倍	昭和 43年	大阪府大阪 市中央区玉 造2丁目26 番54号
	大学の名称	大阪女学院大学							
	学部等の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位または称 号	定 員 超過率	開設 年度	所在地
	国際・英語学 部 国際・英語学 科	4 年	150 人	第3年次 30 年次 人	660 人	学士 (国際・英語)	1.04 倍	平成 16年	大阪府大阪 市中央区玉 造2丁目26 番54号
	附属施設の概要	該当なし							

教育課程等の概要													
( 21世紀国際共生研究科平和・人権システム専攻(M) )													
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態		専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師		助教
研究基礎科目	国際関係論 (Theory on International Relations)	1前	2			○		1					
	国際法 (International Law)	1後	2					1					
	国際人権論 (Theory on International Human Rights)	1前	2			○		1					
	国際人権法 (International Human Rights Law)	1前	2			○			1				兼1
	比較政治論 (Theory on Comparative Politics)	1前	2			○							兼1
	市民政治論 (Theory on Civil Politics)	1後	2			○							
	社会調査方法論 (Methodology on Social Research)	1前	2			○		1					
	政策データ分析法 (Data Analysis for Policy Making)	1後	2			○							兼1
	国際プレゼンテーション法 (Methodology on International Presentation)	1前	2			○		1					
	ディベート特別演習 (Special Seminar on Debate)	2後	2				○						兼1
ワークショップ特別演習 (Special Seminar on Workshop)	2後	2				○		1					
小計 (11科目)		—	8	14	0	—	—	4	2	0	0	0	兼3
領域別研究科目群	平和・安全保障論 (Theory on Peace and Security)	1前	2			○		1					
	平和協力論演習 (Seminar on Peace and Cooperation)	2前	2				○	1					
	紛争転換論 (Conflict Transformation Theory and Practice)	2後	2			○			1				兼1
	ODA政策論 (ODA Policy)	2後	2			○							
	開発教育論 (Theory on Development Education)	2前	2			○			1				
	教育協力政策論 (Policy on Educational Cooperation)	2後	2			○			1				
	参加型国際学習方法論 (Methodology on Participatory Learning)	2後	2			○		1					
	マイノリティ権利論 (Human Rights for Minority)	2後	2			○			1				
	子ども権利論 (Human Rights for Children)	2前	2			○		1					
	ジェンダー論 (Theory on Gender)	2前	2			○							兼1 集中
	人権調査論 (Survey of human rights issues)	1前	2			○							兼1 集中
	言語政策論 (Linguistic Policy)	2後	2			○							兼1
	多文化共生社会論 (Multi-Cultural Cooperation)	2前	2			○		1					
	アジアの労働と人権 (Labour and Human Rights in Asia)	1後	2			○		1					
	国際労働・人権論演習 (Seminar on Labour and Human Rights)	2後	2				○	1					
	国際協力NGO運営論 (Management on NGO for international cooperation)	2前	2			○							兼2
	多国籍企業論 (Theory on Multi-National Enterprises)	1前	2			○							兼1
	企業の社会的責任論 (Corporate Social Responsibilities)	1後	2			○							兼1
	人間と環境 (Human Beings and Environment)	1前	2			○							兼1 集中
	比較文化理論 (Theory on Comparative Culture)	1・2前	2			○		1					
言語社会学 特講 (Special Lecture on Sociology of Linguistics)	2前	2			○							兼1	
日本文化論 (Japanese Culture)	1前	2			○							兼1 集中	
東アジアの歴史と文化 (History and Culture in East Asia)	1後	2			○							兼1 集中	
東南アジアの歴史と文化 (History and Culture in South-East Asia)	1前	2			○							兼1 集中	
南アジアの歴史と文化 (History and Culture in South Asia)	1前	2			○							兼1	
現代イスラム論 (Modern Islamism)	1後	2			○							兼1	
アジア政治経済論 (Theory on Politics and Economies in Asia)	1後	2			○							兼1 集中	
研究指導M I (Research Instruction M I)	1後	2				○	5	3					
研究指導M II (Research Instruction M II)	2通	4				○	5	3					
小計 (29科目)		—	6	54	0	—	—	5	3	0	0	0	兼15
領域別研究科目実践	海外調査 (フィールドワーク) (Field Work)	2前		2				1					
	インターンシップ (Internship)	2前		2					1				
	小計 (2科目)	—	0	4	0	—	—	1	1	0	0	0	0
合計 (42科目)				14	72	0	—	5	3	0	0	0	兼18
学位又は称号			修士(国際共生)			学位又は学科の分野			法学(政治学)・社会学				
修了要件及び履修方法							授業期間等						
研究基礎科目の必修科目8単位、領域別研究科目群の必修単位6単位に加え、選択必修科目として、研究基礎群から4単位以上、領域別研究科目群から12単位以上、領域別実践演習科目群から2単位以上の計22単位以上、総計32単位以上を修得し、かつ必要な論文指導を受けた上で、本大学院が行なう修士論文の審査及び最終試験に合格すること							1学年の学期区分		2学期				
							1学期の授業期間		15週間				
							1時限の授業時間		100分				

教育課程等の概要																	
( 21世紀国際共生研究科平和・人権システム専攻(D) )																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
領域別特殊科目群	海外調査研究 (フィールドワーク) (Research on Overseas Investigation)	1後		2				○	1								
	インターンシップ特別演習 (Special Seminar on Internship)	1後		2				○		1							
小計 (2科目)		—		4	0			—	1	1	0	0	0	0	0		
領域別特殊研究科目群	平和	国際連合システム論研究 (Research on United Nations Systems)	1前	2				○							兼1	集中	
		軍縮国際法研究 (Research on International Disarmament Law)	2後	2				○	1								
		平和・安全保障研究 (Research on Peace and Security)	1前	2					○	1							
		紛争転換研究 (Research on Transcending Conflict)	1後	2					○							兼1	
		国際関係論研究 (Research on International Relations)	1前	2					○							兼1	
		国際組織法研究 (Research on International Institutional Law)	2後	2					○							兼1	集中
		開発教育論研究 (Research on Development Education)	1前	2					○		1						
		教育協力政策研究 (Research on Policy of Educational Cooperation)	2後	2					○		1						
		参加型国際学習方法論研究 (Research on Methodology of Participative Learning)	2後	2					○	1							
		国際市民社会論研究 (Research on International and Civil Society)	1前	2					○							兼1	
	人権	国際環境法研究 (Research on International Environment)	1後	2					○						兼1		
		多文化共生社会論研究 (Research on Multi-Cultural Cooperation)	2前	2					○	1							
		地域人権システム論研究 (Regional System for Human Rights)	1前	2					○						兼1	集中	
		国際人権論研究 (Theory on International Human Rights)	2前	2					○	1							
		国際人権法研究 (Research on International Human Rights Law)	1前	2					○		1						
		アジアの労働と人権研究 (Research on Labour and Human Rights in Asia)	1後	2					○	1							
		人権調査論研究 (Research survey of human rights issues)	1後	2					○							兼1	集中
		言語政策論研究 (Research on Linguistics Policy)	2後	2					○	1							
		言語社会学研究 (Research on Sociology of Linguistics)	2前	2					○	1							
		非営利活動文化論研究 (Research on NGO Activities)	2後	2					○							兼1	
		研究指導 D I (Research Instruction D I)	1通	4					○	5	2						
		研究指導 D II (Research Instruction D II)	2通	4					○	5	2						
小計 (22科目)		—	8	40	0			—	5	2	0	0	0	0	兼9		
合計 (23科目)		—	8	44	0				5	2	0	0	0	0	兼9		
学位又は称号	博士(国際共生)			学位又は学科の分野				法学(政治学)・社会学									
修了要件及び履修方法							授業期間等										
必修8単位に加え、選択必修科目として、領域別特殊演習科目群から10単位以上と領域別特殊実践演習科目群から2単位以上の計12単位以上、総計20単位以上を修得し、かつ必要な論文指導を受けた上で、本大学院が行なう博士論文の審査及び最終試験に合格すること							1学年の学期区分		2学期								
							1学期の授業期間		15週間								
							1時限の授業時間		100分								